

「山の学校」お知らせ！

- 二年目を迎えた「山の学校」ですが、新年度は前回の「山びこ通信」でご紹介した二人の先生に加え、新たに 宇梶卓（うかじすぐる）先生をお迎えすることになりました。心機一転、楽しく勉強していきたいと思えます。
- 宇梶先生は、現在京都大学大学院・人間・環境学研究科・博士後期課程在籍で、心理学の勉強をされています。同先生には、小学校の部の「ことば」、「かず」をご担当頂きます。

山の学校

『青春ライブ授業！』（全5回）

——今、中・高生に語りたくないこと——

(→詳細は2ページへ)

第1回「早すぎる自分史」
第2回「化学と生物学のハーモニー」
日時 5月14・28日（金）
午後8時～9時30分
場所 幼稚園・第3園舎（つき組）

『山びこクラブ』 第2回 (→詳細は3ページへ)

「どろじゅん・しっぽとりで遊ぼう！」
日時 5月28日（金） 午後4時～5時30分
場所 幼稚園のお庭

『春学期・特別講演』 (→詳細は3ページへ)

「アラスカ原野一人旅」（フォトシンフォニー）
講師 松本紀生（自然写真家）
日時 5月8日（土） 午前10時～11時30分
場所 幼稚園・第3園舎（つき組）

「ミニミニ幼稚園」 第2回

「ようちえんであそぼう！」
日時：5月1日（土） 午前10時～11時00分
場所：つき組のお部屋
対象：未就園児（年齢は問いません）とご家族

「ふれあいサタデー」 第2回

「ひねもすであそぼう！」
日時：5月29日（土） 午前10時～11時30分
場所：つき組のお部屋
対象：在園児・卒園児・山の学校会員とご家族・お知り合い

ようちえん

青春ライブ授業！

——今、中・高生に語りたいこと——

春学期予定

	講師陣	語りたい内容
5月 14日	某 京都大学文学部3回生	「早すぎる自分史」
28日	細水康平 京都大学大学院M2	「化学と生物学のハーモニー」
6月 18日	下村昭彦 滋賀医科大学4回生	「がんってなんだろう？」
25日	宇梶 卓 京都大学大学院D2	「大学進学の前にあるもの」
7月 9日	廣瀬一隆 滋賀医科大学2回生	「『考える』ということについて」

このたび、山の学校では、講師の大学生・大学院生を中心にリレー式の授業を開設いたします。名付けて、「青春ライブ授業！」

今大学・大学院でバリバリ勉強にいそんでいる講師の皆さんに、自分の中学生・高校生時代を振り返って頂きながら、「中学・高校時代の勉強は将来こういう点で大切なんだよ！」というメッセージを熱く語って頂きます。このような機会、つまり“向学心に燃える”大学生・大学院生に接するチャンスはめったにないものと思われま

スライドや資料、実演などを通し、今取り組んでいる勉強の魅力を中・高生にもわかりやすく伝えてもらうことが授業の中心となりますが、今の勉強を志した動機——恩師・先輩のあの一言、出会った本や一人旅の思い出、etc——に加え、中・高生の皆さんが一番知りたい受験勉強のコツや勉強の苦勞を乗り越えた実際のエピソードなどもたっぷりお話し頂きます。

適宜質問タイムを混ぜて進めていきますが、本音トークを引き出し、お話が参加者全体で盛り上がるように、講師以外にも司会・進行のスタッフがスタンバイします。

お子さまにおかれては、日頃、目の前の勉強の意味がなかなか見えない状況にあるかと思えます。このリレー式授業に参加されたことを通じて、そうした勉強のもやもやがふっきれて俄然やる気がわいてきた、とか、あの先輩のあの言葉が今の自分を支えている、と言って頂けるような授業となれば何より有り難く存じます。

対象は中学・高校生をメインとしますが、そのご家族（父兄）も聴講可能とさせていただきますので、ご父兄も、どうぞご遠慮なく話の輪の中にご参加ください。むしろ熱意のあるご父兄こそがこの場の影の主演なのかもしれません。つかの間、青春時代にタイムスリップしていただくと同時に、お子さまの未来を考える上での貴重な時間を、ほかならぬお子さまご自身と共有できる点に意義があらうかと存じます。

またご自身から興味をお持ちになって、聴講なさろうというご父兄におかれても、仮にお子さまが小学生であれ、どうぞお連れくださって、ご参加いただければ有り難く存じます。

以上の要領で、春・秋・冬学期、各5回の授業を、5人の先生にお願いして進めて参ります。チケットをご購入ください。5回通じてのチケットは10,000円、当日受付は2,500円といたします。なお、購入単位はご家族とさせていただきます、チケット一枚分で、ご家族のどなたでも何人でも自由に参加いただけます。どうぞ、この機会をお見逃しなきようご案内申し上げます。

5月 「山の学校」カレンダー

	火	水	木	金	土
					1 ミニミニようちえん (幼) am10:00-11:00
	4 休	5 休	6 ○	7 ○	8 特別講演(山)* am10:00-11:30
山… 「山の学校」 主催のイベント	11 ○	12 ○	13 ○	14 ○ 青春ライブ授業(山) pm8:00-9:30	
幼… 「幼稚園」 主催のイベント	18 ○	19 ○	20 ○	21 ○	
○… 「山の学校」 授業日	25 ○	26 ○	27 ○	28 ○ やまびこクラブ(山) pm4:00-5:30 青春ライブ授業(山) pm8:00-9:30	29 ふれあいサタデー(幼) am10:00-11:30
*… 松本紀生氏(自 然写真家)講演					

<おやくそく>

- 1) 「山の学校」は、学校と同じでお菓子やジュースを持ってこないようにして下さい。(飲食はもちろん、かばんに入れて持ってくるのもダメ) ※水筒は特に構いません。
- 2) 遅刻・欠席する場合は、必ず幼稚園(781-3200)まで連絡するようにして下さい。



『声』

うかじまさる
宇梶 卓 先生
 ——「ことば」中学年クラスより

はっぱわね さいしょわきれいで いつかちる

「寂しげな句だね」とコメントしたら、「はっぱってそうだもん」と言っていました。どこか悟ったような感じです。

教える側が一方向的に文章を矯正するのではなく、その子が自分の「ことば」を發し、それを豊かに展開していくような、そのような自己表現の授業をすることができればと考えています。

来週は「百万回生きたねこ」を読み聞かせて、感想文を書いてもらおうと思っています。どんな文章が飛び出すか、大変楽しみです。

(ウェブログ4月8日の記事抜粋)

- 左のような講師の『声』を、ウェブログ Weblog (インターネット) で公開しています!
- 子どもたちの「キラリッ」とした様子、クラスの改善点などをスタッフでやりとりしています。
- 山の学校のホットな情報をいち早く知りたい方には、ウェブログ Weblog がおすすめです!